

# 令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：24512

学校名：厚別北小学校

	令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果		分析
体力・運動能力 <男子>	○全国平均の記録と同程度もしくは上回った種目 握力、反復横跳び、50m走、立ち幅跳び ソフトボール投げ	○全国平均の記録より下回った種目 上体起こし、長座体前屈、20mシャトルラン	・瞬間的な力が必要な項目においては、全国平均などと同程度もしくは上回り、基本的な運動能力は身に付いていると考えられる。一方で、柔軟性や持久力などが、前年度に引き続き課題として見受けられるため、日常的な運動として取り入れることが望ましい。
体力・運動能力 <女子>	○全国平均の記録と同程度もしくは上回った種目 握力、反復横跳び、50m走、立ち幅跳び、 ソフトボール投げ	○全国平均の記録より下回った種目 上体起こし、長座体前屈、20mシャトルラン	・全国平均と記録を種目ごとに比較すると、男子の分析と同様であることが確認できる。そのため、男子と同じく柔軟性・持久力に関わる運動を日常的に取り入れることが望ましいと考えられる。
運動・スポーツへの意識、 運動習慣	・「運動やスポーツをすることは好き」と回答する 子どもの割合 R6男子 78.6% 女子 67.2% → R7男子 73.3% 女子 52.5%	・「保健を学習して運動しようと思うようになった」と回答する 子どもの割合 R6男子 55.4% 女子 58.6% → R7男子 54.2% 女子 49.2%	・前年度に引き続き、運動意欲を高めていけるような体育の学習や休み時間での遊び方の工夫を引き続き行う必要がある。また、保健の学習を通じた運動意欲の向上も考慮していくことが望ましい。

## 三つの取組

### ①体育・保健体育等の授業の充実

### ②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組

### ③子どもが自ら健康の保持増進を図る取組

## 具体的な取組

- ・ラジオ体操、ジンギスカンなわ跳びの取組  
→運動量確保とウォーミングアップ
- ・学年合同や2クラス単位など授業形態の工夫を推進  
→課題探究的な学習、運動量確保のため。
- ・外部コーチの推進  
→2年(サッカー)、3年(タグラグビー)  
5年(陸上)
- ・マット週間、跳び箱週間の実施
- ・ICTを活用した学習活動  
→自分や友達の技を動画に撮って比較したり考察したりする。

- ・休み時間の外遊び推進(各学級)  
グラウンド出入口に自由に使えるミニコーンを置く。
- ・校内の様々な場所に運動のきっかけをつくる。  
グラウンド → フラフープ、竹馬  
玄関横 → ケンパゾーン  
玄関前 → 短縄、長縄  
屋上 → 短縄
- ・健康運動委員会(児童活動)  
全校が運動に親しめるような活動を企画
- ・「ボール」「ドッジビー」「長なわ」「ダブルダッチロープ」を学級に配置(学級活動)

- ・スポーツテストの結果をキャリアパスポートに入れる。  
→運動習慣・健康の保持増進
- ・感染防止の衛生指導(全職員)
- ・栄養教諭による食育指導
- ・安全に食べる給食時間のルールの徹底(学級活動)
- ・畑の先生<農業体験リーダー>の活用
- ・養護教諭とのTTによる性指導(1・2年)
- ・生活安全(危機回避)、交通安全、災害安全(避難訓練)等の安全教育

## 家庭・地域との連携・協働

- 学校独自の児童アンケートや保護者アンケート等の活用
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査や新体力テストの調査結果の活用(キャリアパスポート「わたしのあしあと」への記載)